



人権学習について

中学部生徒指導主任 保科 夏紀

今回の学校だよりでは、バンコク日本人学校で行っている「人権学習」について紹介します。日本では例年、12月10日の世界人権デー（Human Rights Day）を最終日とする一週間、つまり12月4日から12月10日までを人権週間と定め、各地で様々な取り組みが行われています。今年度のバンコク日本人学校では、12月3日～12月19日を**人権week**として設定し、最終日の12月18日には全校児童生徒を2つのグループに分け、**人権集会**を開催しました。各学年の児童生徒が人権学習の成果を発表し、人権意識を高める機会となりました。また、夏休みに自由課題として募集した人権に関するポスターや標語の展覧会も実施しました。学年で行った人権学習の様子や人権作品展覧会の様子を紹介します。

I. 人権作品展覧会

「自分も なかまも たいせつに」をテーマとして、2年生～9年生の夏休みの自由課題で人権作品展覧会の作品を募集したところ、ポスター、標語合わせて103の人権作品が集まりました。1年生は学級ごとに人権作品を制作し、完成した作品を展示しました。担任の先生引率のもと、クラス単位で



鑑賞に訪れるだけでなく、朝の時間や中休み、昼休みにも多くの児童生徒が主体的に鑑賞に来てくれていました。様々な作品を鑑賞することで、作者の意図を考えたり、自分の行動を振り返ったりなど、人権について考える大きなきっかけになったと思います。作品の出展にあたり、夏休みにご家庭でご協力いただいた保護者の皆さん、ありがとうございました。

2. 各学年の人権学習の様子

各学年の人権学習の取り組みを紹介します。

小学部なかよし：5つの目標「①じぶんをたいせつに」「②ともだちをたいせつに」「③まわりのものをたいせつに」「④まなびをたいせつに」「⑤ちゃれんじするきもちをたいせつに」を達成することを目標に、自分と周りの人を大切にする取り組みを進めています。

1年生：道徳の時間『はしのうえのおおかみ』の授業を通して、自分が普段使っている言葉について振り返りました。相手を尊重した言葉を使うことで、自分と周りの人を大切にできることを学びました。人権学習のまとめとして、「1年生人権宣言」を作成しました。

2年生：互いに認め合うことを通して自分も友達も大切にすることを目指しました。人権学習を通して学んだことを基に「幸せなら手をたたこう2年生Ver」の歌詞に込めたメッセージに想いを馳せながら、学年で合唱を行いました。

3年生：タイにルーツをもつ友達がいることを知り、お互いを大切に生活することを目標に人権学習を進めました。タイ国籍の保護者の方を学校に招いてタイの子供の文化に触れ、違いや同じところを話していただきました。お互いに知り合い仲良くすることが、豊かさになることを学ぶことができました。

4年生：「心の橋をつなげよう」をテーマに、現地校との交流学習会で経験したことを通して、互いの違いや共通点に視点をおき、その良さについて考えました。社会科の授業では、「共生」、「国際理解」などの視点から、社会的な取り組みだけではなく、自分たちにできることを話されました。そして、教室も「共生の場所」であると考え、学級活動で、誰もが自分らしく安心して生活するために何を意識すべきか各クラスで考え、発表しました。

5年生：「子どもの権利条約」を学習して、子供一人一人が権利の主体者であることを学びました。そして、その権利を尊重すること、広い心で相手を尊重しようとすること、公正・公平な態度で人に接することについて、考えました。さらに、自分たちの生活を振り返り、クラスみんなが幸せを感じるクラスであるために行動目

標を考えました。そして、クラスの行動目標から各自が自分の目標を決め、取り組み、そして振り返りを行いました。

6年生：学級開きから修学旅行などの活動を通して、支え合いながら生活しているはずのわたしたちの無意識のなかでの差別について語り合い、ちがいを受け入れようとする姿勢の大切さについて考えを深めました。また、「国境なき医師団」の方の講演を通して、お互いを認め合う、学年のテーマ「For Happiness」の実現に向けて、一人一人ができるることを考え、意見を発信しました。

中学部（中学部は学年ではなく中学部全体で取り組みました）：「人権学習の学びを共有し、人権意識を高める」を目標に、「障がい」「国籍・言語」「年齢・性別」「職業・地位・収入」をテーマに調べ学習に取り組みました。「自分も相手も大切にするために、バンコク日本人学校の人権宣言を考えよう」を合言葉に、一人一人が学んだことを振り返り、人権宣言に入れたい言葉を出し合いました。各学年から集まった言葉をもとに、8年生の有志生徒が話し合いを重ね、バンコク日本人学校の人権宣言を作成しました。

以上のように、それぞれの学年・学部で発達段階に応じた視点から「人権」について考えました。誰に対しても公平な態度で接し、互いの良いところを認め合い、困難な場面では励まし合えるよう、子どもたち一人一人をサポートしていきたいと思います。差別や偏見に対しては教職員が一丸となり、毅然とした態度で指導していきます。

そして、これからも、学校とご家庭とが協力して、子供たちの人権意識を育んでいけたら幸いです。最後になりましたが、2026年も皆さんにとって素敵な一年となりますように。良いお年をお迎えください。

小学部トピックス 2学期編

1年生 校外学習「SEA LIFE」



1年生は、12月1日（月）と2日（火）にSEA LIFEに行きました。近くで見た生き物の壮大さに驚いていました。水の生き物だけでなく、陸の生き物も見学ができ、楽しむことができました。

2年生 校外学習「サファリワールド」



2年生が12月4日（金）にサファリワールドに行きました。心配されていた大気の影響がなく、予定通りに動物と触れ合ったり、ショーを見たりすることができました。

3年生 校外学習「味の素」



「タイ味の素」工場見学を行いました。安全やおいしさへの工夫、働く人々の情熱に触れ、児童にとって実り多い体験学習となりました。「タイ味の素」さんが長きにわたって築かれてきた「ものづくりへの情熱」と「おもてなしの精神」を、子どもたちの心に残る形でご提供いただきました。

5年生 校外学習「工場見学」
Panasonic, Canon, SONY, NEC, 三菱電機
東芝Hokuto, 東芝Lighting



5年生は、暮らしを支える工業生産について学ぶため、各クラスごとに企業見学を行いました。さまざまな企業の工場を訪問し、普段見ることのできない、製品生産の過程を詳しく見学することで、製品生産の意義、環境や安全への配慮などについて学ぶことができました。